

回数	特徴	面接とその活動
		<ul style="list-style-type: none"> 生活日記書いて来ない。 自分から「これから家で毎日なわとびをやります」と言います。
9 ～ 10	● 自覚と自信がわいてくる	<p>(%) 卓球50分 (カットに興味を示す)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活日記書いてくる。(賞賛する) 家庭では「なわとび」「庭はき」を毎日やるようになった。 自律訓練＋強化暗示 <ul style="list-style-type: none"> ア. 朝早く起きることができる。 イ. 庭はきを毎日気持ちよくできる。 <p>(%) 卓球40分 (カットサーブを覚えてきて、得意になって打つ)</p> <ul style="list-style-type: none"> 家庭で実行していること。 <ul style="list-style-type: none"> ア. 朝6時起床 イ. 庭はき ウ. なわとび(20分) エ. 生活日記 オ. 自律訓練(朝・晩の2回) <p>◎約束は着実に実行に移すことができ 生活に自信がついてきたようだ。</p>
11 ～ 13	● 学習習慣づくりと不安除去の訓練	<p>(%) 卓球50分 (サーブの切れがよく なってきた。スマッシュを徹底して練習する。)</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校に対する不安事項を明らかにする。 <ul style="list-style-type: none"> ア. 水泳をすること。 イ. 勉強に対する遅れ。 ウ. みんなが自分を見る目つき。 不安除去の訓練をする。 学習習慣づくりを始める(数・英)。 <p>(%) 卓球50分 (試合に専念する)</p> <ul style="list-style-type: none"> 不安除去の訓練をする。 数学・英語の学習ノートを持ってきた(両教科共に1日1ページの割合で学習してきた。大いに賞賛する) <p>(%) 腹痛のため卓球中止(腹痛でも来所できるようになった。)</p>

回数	特徴	面接とその活動
		<ul style="list-style-type: none"> 学習は意欲的にとりくんでいる。 家庭での自律訓練に強化暗示を入れて練習することを指示する。
14 ～ 15	● 不安の解消	<p>(%) 卓球50分 (大変上達してきた。終了後、満足感にひたっている。)</p> <ul style="list-style-type: none"> 実践事項はきちんと実行している。 ◎夕方2階にいると窓から友人が帰ってくるのを見かけた。お互いに顔を合わせたが、何でもなかった。 不安除去の訓練 <p>(%) 卓球50分 (試合をやり1勝1敗)</p> <ul style="list-style-type: none"> 規律正しい生活が習慣づいてきた。 ◎知人、友人に会っても視線が気にならず、平気でいられるようになった。 不安除去の訓練 ▲夏休みは来所しない。%を予約。

② 第11回の面接から

卓球をやって、一汗流した後面接に入る。

T 「A君、学校のことで不安だなあと思うことにはどんなのがある?」

A 「不安という?…」

T 「A君が学校へ行くにあたって、こんなことが心配だなあと思うこと、不安だなあと思うこと?」

A 「……………」 (しばらく沈黙が続いて)

A 「水泳がいやだあ」

T 「水泳がいやなの、どうしてかな?」

A 「泳げないから」

T 「泳げないからなのね」

A 「うん」

T 「その他にどんなことある?」

A 「学校の勉強が進んでいるのでわかんない」

T 「ずっと休んでいたので内容がわからないのではないかということ?」

A 「それから……………」